

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|--------|------|----|--------|---------|--|--|---|
| J003 | 岩田 助和 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 8. 働きがいも経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを 3. すべての人に健康と福祉を | とにかく日本は大都市圏への人口集中が続いている。これらは感染防止や災害対策の妨げとなっており、少々政策的であっても解決すべき課題である。 |
| J004 | 早川 洋行 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 12. つくる責任 つかう責任 16. 平和と公正をすべての人に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう | 5に関して、政治家の意識改革が重要かつ必要である。 |
| J006 | 和田 英太郎 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 5. ジェンダー平等を実現しよう 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう 14. 海の豊かさを守ろう | 気候変動で災害が多くなり、全ての対応が困難になる。 |
| J011 | 前畑 進 | アジア | 日本 | 70代以上 | 企業 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 11. 住み続けられるまちづくりを 2. 飢餓をゼロに | 13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 5. ジェンダー平等を実現しよう | 「気候変動」への世界的意識付けが確実に変わってまいり喜ばしいと思っています。2度や3度の気温上昇によって、これほどまで私達の生活に悪い影響を与えることが実感されています。高度に達した文明生活をガマンする人が増えて地球が守られるのでしょうか。人類の知恵は偉大です。 |
| J014 | 大久保 忠旦 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 2. 飢餓をゼロに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 1. 貧困をなくそう 4. 質の高い教育をみんなに 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 問3-3に記したことと同意見。 日本の農業推進政策を家族農業主体（とくに酪農と水稲作）に重点を置くべきだと考える。世界の人口増加を考えれば、現在のような食糧・飼料の安価な輸入が可能とは思えない。 |
| J015 | 大森 正之 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 1. 貧困をなくそう | 8. 働きがいも経済成長も 13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう | 8について、SDGsの Development とNo.8の Decent Work and Economic Growth は、そもそも矛盾しており、Development と Decent Work は親和的だが、Decent Work と Economic Growth は非親和的だと考え、回答が非常にむずかしい。 |
| J028 | 岩坂 泰信 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 10. 人や国の不平等をなくそう | 8. 働きがいも経済成長も 13. 気候変動に具体的な対策を 4. 質の高い教育をみんなに | 名古屋という小さな地域で考えました。 |
| J030 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | その他 | 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 1. 貧困をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう (-) | 「1.貧困」に関しては、生活保護が増加し続けており、「5.ジェンダー」に関しても、表向きは若干の改善はなされても、根本からの改革は見られていないのが現状であると考えています。 |
| J037 | 勝田 悟 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 12. つくる責任 つかう責任 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 6. 安全な水とトイレを世界中に | 11. 住み続けられるまちづくりを 15. 陸の豊かさを守ろう 4. 質の高い教育をみんなに | 悪化の恐れもある。 |
| J040 | 近藤 三雄 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 12. つくる責任 つかう責任 1. 貧困をなくそう 4. 質の高い教育をみんなに | 13. 気候変動に具体的な対策を 11. 住み続けられるまちづくりを 8. 働きがいも経済成長も | SDGsについて、世の中全般で一時の流行語のように軽々に論じられることに不安と憤りを覚える。特にマスコミ関連では、全く本質論が語られることなく、言葉遊びに終始していることを大変残念に思う。 |
| J042 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 中央政府 | 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 10. 人や国の不平等をなくそう | 我が国（日本）の最大の問題は、あまりに大量である食糧の廃棄、これに尽きると思う。海洋の資源をとり尽くし、陸の食糧資源を浪費し続けている。この食糧消費、食品廃棄物の問題が、我が国が抱える最大の問題であると考えます。 |
| J046 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | NGO/NPO | 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう | 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 気候変動問題は、特に中国の動向に大きく左右される。国内では、省エネ努力はかなりの部分まで進んでおり、人々のライフスタイルの大きな転換なくしては達成不可能。 |
| J055 | 与五沢 和良 | アジア | 日本 | 70代以上 | ジャーナリズム | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 5. ジェンダー平等を実現しよう 13. 気候変動に具体的な対策を | 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に | 温暖化により地球規模の大きな気候変動、台風の大規模化や災害の巨大化、食糧生産の偏りによる飢餓人口の増加、生存環境の激変による生物の絶滅危機種の増大、などなど。気候変動による影響は多岐に渡り甚大。一日も早い温暖化対策：CO2削減が待たれる。 |
| J059 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 5. ジェンダー平等を実現しよう | 13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう | 判断がとて難しいですが、限定すればこの回答です。 |
| J070 | 長谷 敏夫 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を | 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 12. つくる責任 つかう責任 | 日本で自動車のあるれている様子を見れば、SDGsの達成は難しい。プラスチックが野山にもあふれ、原発の温排水を海に流し、トリチウム汚染水をうすめて海洋投棄するなどひどい状況は改まらず、電気自動車も資源の浪費、CO2の削減にならず。 |
| J074 | 横山 直史 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 5. ジェンダー平等を実現しよう 13. 気候変動に具体的な対策を | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 8. 働きがいも経済成長も 14. 海の豊かさを守ろう | 再生可能エネルギー社会を造るスピードが西欧諸国と比較して大変遅れている。企業の従業員の経営参画意識が薄く、グローバルな意識と行動力が身につけている人が少なすぎる。「森は海の恋人」が象徴的に表している様に「人は自然に生かされている」という意識が低すぎる。 |

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|--------|------|----|--------|---------|--|---|---|
| W007 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 2. 飢餓をゼロに | 13. 気候変動に具体的な対策を、気候変動に具体的な対策を 8. 働きがいも経済成長も 15. 陸の豊かさを守ろう、陸の豊かさも守ろう | 国の姿勢が富める人々の経済問題に傾いているようなので、国民全体の豊かさの実現は容易ではなさそうです。 |
| W008 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 企業 | 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 8. 働きがいも経済成長も | 13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 日本は島国であり、伝統的な文化に縛られがちなので、変化していくことが苦手だと思う。 |
| W009 | [-] | アジア | 日本 | 30代 | 企業 | 2. 飢餓をゼロに 1. 貧困をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを | 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に 4. 質の高い教育をみんなに | 平等でないから努力する訳で、ある程度民主主義であるべき。 |
| W013 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 12. つくる責任 つかう責任 4. 質の高い教育をみんなに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナリシップで目標を達成しよう 5. ジェンダー平等を実現しよう | 本来のジェンダーの意味を理解し、実践していないものが「ジェンダー」を主張している。 |
| W014 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 企業 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 16. 平和と公正をすべての人に | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 10. 人や国の不平等をなくそう | 4. 質の高い教育をみんなに、の国際的な評価では日本は進んでいるとされていますが、高等教育はおろか中等教育の無償化は実現されていませんし、経済的な理由で進学をあきらめたり大学卒業後も教育ローンの返済に追われている人た多岐にわたります。とても進んだ国だとは思えません。 |
| W018 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 4. 質の高い教育をみんなに 17. パートナリシップで目標を達成しよう 11. 住み続けられるまちづくりを、住み続けられるまちづくりを | 13. 気候変動に具体的な対策を、気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう、陸の豊かさも守ろう 14. 海の豊かさを守ろう、海の豊かさを守ろう | アジア地域にも先進国と途上国があるので、一概には難しいと思います。主に日本の視点から考えてみました。 |
| W041 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | その他 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 6. 安全な水とトイレを世界中に 11. 住み続けられるまちづくりを | 10. 人や国の不平等をなくそう 8. 働きがいも経済成長も 12. つくる責任 つかう責任 | 労働力不足の影響で、外国人労働者の受け入れが進んでいる。しかしながらこの国は、人種的に均一な社会に慣れていて、包容力が乏しい。長寿化が進み、余暇時間が増えてきていて、経済成長至上主義に対する疑問が出てきている。働き甲斐も経済成長も求めるのは違う方向に向かうと思う。賢く作り、賢く使うという方向とは異なり、作りすぎ、使い捨てを止めようとする社会は変わりにくい。 |
| W043 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | NGO/NPO | 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 3. すべての人に健康と福祉を | 13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 日本のエネルギー政策はようやく動き始めたばかりで、成果を期待するのは相当先になりそう。 |
| W044 | 横堀 恵一 | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 5. ジェンダー平等を実現しよう 17. パートナリシップで目標を達成しよう 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに 11. 住み続けられるまちづくりを 15. 陸の豊かさを守ろう | 短期的な見方に捉われず、長期的な取り組みをする努力や枠組み作りがますます大事になると考えます。 |
| W047 | 堤 純一郎 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に 3. すべての人に健康と福祉を | 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 2. 飢餓をゼロに 16. 平和と公正をすべての人に | 日本だけを考えれば、既に3、4、6はほとんど達成されている。 |
| W048 | 大久保 孝樹 | アジア | 日本 | 60代 | その他 | 11. 住み続けられるまちづくりを 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 13. 気候変動に具体的な対策を | 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も | 働きがいも経済成長もにおいて、働きがいとは何であるか？自分の仕事によって、隣人・家族・会社・地域・国を良くすることを自覚することができることによって、働きがいがあるといえると思われる。大きなことではなく、小さなことと考えがちなごみの収集の仕事は、その人の仕事によって、大きく地域に貢献し、その人の仕事がなければ、私たちは生活していけない。経済成長もGDPを今は物差しとしているが、働きがいもが大事であり、今の日本は、経済的に十分な生活(一家に2台の車を持っている)を送っている人がほとんどであり、社会に貢献していると思っている人はどれくらいいるだろうか？生活状況においてその大多数の状況を見るのではなく、本当に貧困状態あって医療費も出せず病院にも行けない少数の人を助けなければならない。今盛んに平等と言ってはばからない人がいるが、私は、本当の平等は、不平等的に弱者を助けなければならないと思う。 |
| W050 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 11. 住み続けられるまちづくりを 15. 陸の豊かさを守ろう 4. 質の高い教育をみんなに | 16. 平和と公正をすべての人に 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう | 公正や平等の概念は、達成されるべき目標として考えると到達点がわからなくなります |
| W051 | 渡邊 泉 | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 3. すべての人に健康と福祉を 1. 貧困をなくそう 8. 働きがいも経済成長も | 日本における格差問題が近年、いよいよ目立ち始めていると感じられる。非常に危惧している。 |

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|--------|------|----|--------|---------|--|--|--|
| W063 | 三橋 規宏 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に | 菅義偉首相が「50年炭素排出ゼロ」宣言をしたことで、気候変動対策や再エネは進むと見るが、日本人の意識改革はあまり進まず、ジェンダー平等、人や国の不平等は正などへの取り組みはあまり期待できない。 |
| W065 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに | 1. 貧困をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も. 働きがいも経済成長も | 日本政府の政策は、国民を貧困にあえぐ方向にしか行っていない。デフレ経済を無視して、増税や従来のサービスの削減などでも国民を幸福にするものとは思えない。 |
| W069 | 二宮 光三 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 17. パートナリーシップで目標を達成しよう 5. ジェンダー平等を実現しよう 2. 飢餓をゼロに | 10. 人や国の不平等をなくそう 1. 貧困をなくそう 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | クレイゴとの議論を止めよう。 具体的に論じよう。 金・利潤優先の社会を変えよう。 |
| W072 | 板倉 賢一 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 11. 住み続けられるまちづくりを | 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に 13. 気候変動に具体的な対策を | 17のゴールには対象を世界にしているものが多く、地域での達成度にあてはまらない。 |
| W081 | 小野寺 浩 | アジア | 日本 | 60代 | 企業 | 4. 質の高い教育をみんなに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 17. パートナリーシップで目標を達成しよう | 13. 気候変動に具体的な対策を 11. 住み続けられるまちづくりを 3. すべての人に健康と福祉を | 国の施策自体が、まだ自律的でなく、他力本願が多い。税金を使って「何かをする」体質が染みついているのか、無駄な施策が多く、補助金を付けた「施策執行」の依頼が多い。また、それを期待している事業者や個人事業者も多く、情けない。 個人個人が取り組めるプラットフォームが必要で、私も含め顕な高齢者が多く、そのような人的資源をうまく活用できるようにできれば、財源を無駄にせずに環境課題の達成を促進できるのではないかと。金の亡者も多いので、最低賃金程度でのプラットフォーム運営組織化が進められれば良いのだが。 |
| W086 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 企業 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう. 産業と技術革新の基盤をつくろう 17. パートナリーシップで目標を達成しよう. 1. 貧困をなくそう 3. すべての人に健康と福祉を | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も. 働きがいも経済成長も 1. 貧困をなくそう | 達成度が高い項目のうち、1位と2位は世界平均と同様、3位は日本独自の皆保険制度と年金制度である程度は達成できていると考える 達成度が低い項目は、男女差に配慮した社会システムがすでに出来上がっているため、それを無視した欧米流のジェンダーフリーは達成困難と考えられる。人口減に技術の流出により今後の経済成長は期待できず、貧困層の増大が想定される。 |
| W092 | 坪内 俊憲 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 10. 人や国の不平等をなくそう | SDGsの意味を問直す必要がある。 |
| W094 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 企業 | 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を | 17. パートナリーシップで目標を達成しよう 13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 1, 2, 3 は日本は既に達成済みである。 隣接する大国の国際秩序を乱す行為が継続している点、気候変動の原因が天文学的な見地で議論されず企業GHG排出一辺倒になっている点と気候変動の与える影響が先進国と異なっている点、最後に島国国家である為にエネルギーの国家間連携が非常に困難である点を鑑みて達成度の低い項目を記載した。 |
| W098 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 12. つくる責任 つかう責任 8. 働きがいも経済成長も 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 10. 人や国の不平等をなくそう 1. 貧困をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう | 米国が政権交代に伴いパリ協定に復帰、今後世界的な協調体制が議論されるようになることを期待している。達成度が高いと期待する項目は、進捗状態がある程度定量的に評価できる分野であり、建設的な議論が期待できる分野と考えている。イデオロギーがぶつかり合う分野は、なかなか本質的な合意形成は難しいと思っている。 |
| W101 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 企業 | 17. パートナリーシップで目標を達成しよう 16. 平和と公正をすべての人に 11. 住み続けられるまちづくりを | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 12. つくる責任 つかう責任 14. 海の豊かさを守ろう | 地元での今後の産業の種がたくさんできているとは思えない部分もある、また、漂着プラなどによる海洋汚染は続いている。 |
| W116 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう. 産業と技術革新の基盤をつくろう 11. 住み続けられるまちづくりを. 12. つくる責任 つかう責任. つくる責任 つかう責任 | 16. 平和と公正をすべての人に. 平和と公正をすべての人に 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう | 技術で解決できることは2030は無理でもいずれ解決されるでしょうが、人間観の価値観の違いなどが決まることは相当に難しいかもしれない |
| W122 | 安原 一哉 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 11. 住み続けられるまちづくりを 4. 質の高い教育をみんなに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 16. 平和と公正をすべての人に | 地球環境問題を"ワガコト化"するのはむづかしいが、トップダウンの政策が"ワガコト化"を妨げているような気がします。それでいて、自助を重視しろ、というのも無責任な気がします。要するに、政策に、一貫性がない、というのが長い間の感想です。 |
| W136 | 梅津 千恵子 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 13. 気候変動に具体的な対策を 16. 平和と公正をすべての人に | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 12. つくる責任 つかう責任 | 日本政府がゼロカーボン社会の構築を政策目標として打ち出していることは評価される。社会の本質的な転換が必要であるという点では社会の認識も高まっているが、地域社会の振興と強調する様な具体的な政策が求められている。各個人の消費者や企業が消費や生産の変容を達成することで到達できる脱炭素のレベルが実感として見えるものである必要を感じる。 |

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|--------|------|----|--------|---------|--|---|--|
| W150 | 川下 都志子 | アジア | 日本 | 50代 | その他 | 11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任 つかう責任 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 15. 陸の豊かさも守ろう 14. 海の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を | 人界がつくり出したバーチャルシステムが経済と捉えます。確かに経済システムがあることで不要な争いを回避し、日々の生活がスムーズとなりましたが、儲かれば何をしても良い道徳の無い経済活動は、地球資源とエネルギーを食い潰します。これには、パラダイム転換が必要不可欠であり、影響力のある国連や国家レベルでの課題と目標設定の仕方の改善を求めます。 |
| W173 | 鈴木 克徳 | アジア | 日本 | 60代 | NGO/NPO | 4. 質の高い教育をみんなに 3. すべての人に健康と福祉を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう 12. つくる責任 つかう責任 | 国内問題としては、対応が進んでいる問題も多いですが、ジェンダー平等の問題のように、人々が意識していない落とし穴も多々あるように思います。 |
| W174 | 橋松 光夫 | アジア | 日本 | 60代 | 地方自治体 | 11. 住み続けられるまちづくりを 8. 働きがいも経済成長も 2. 飢餓をゼロに | 10. 人や国の不平等をなくそう 13. 気候変動に具体的な対策を 1. 貧困をなくそう | 国単位ではなくアジア地域として見た場合の選択です。 |
| W176 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに 14. 海の豊かさを守ろう | 5. ジェンダー平等を実現しよう 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう | 政策担当者に不平等という考えがあまり認められないと考えざるを得ず、問3-5に関しては上記のように回答した。一方で、衛生的な視点に関しては、かなり進んでいるかと思われるため、国としての達成度は高いと判断できる。 |
| W179 | 茅野 恒秀 | アジア | 日本 | 40代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに 17. パートナリシップで目標を達成しよう | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを | 「国または地域」という場合、日本とアジアでは状況が違いすぎてやや答えにくかったです。アジアの中での日本を悲観的に見るを得ません。 |
| W184 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 6. 安全な水とトイレを世界中に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 1. 貧困をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に 5. ジェンダー平等を実現しよう | SDGsの達成度について、国（日本）を対象に考えるべきではない。 |
| W187 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | その他 | 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10. 人や国の不平等をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう 16. 平和と公正をすべての人に | 人や性別というだけでの不平等、不公正は正す必要があるが、個人の努力による差まで含めて同じにするには無理がある。 |
| W191 | 松井 健一 | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 4. 質の高い教育をみんなに 11. 住み続けられるまちづくりを | 13. 気候変動に具体的な対策を 16. 平和と公正をすべての人に 3. すべての人に健康と福祉を | エネルギーでは、政策の後押しもあり水素自動車や電気自動車の導入に関して数値目標が作りやすく、成果を可視化できる可能性が高い。つくば市に関してはすでに教育レベル国内では高いが、大学の世界ランキング低迷など国際的なレベルの低下が危惧されるので、国内レベルとして捉えてもらいたい。達成度が低いと考えられる健康・福祉と公正については、COVID-19の対策の形骸化や遅延、行政のアウトソーシング癖などにみられる「投げ技」が多発されるのを見るに、危機対策の脆弱性、人の生命を第一にした政策履行の弱さなどが蔓延化していると考えている。 |
| W192 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 2. 飢餓をゼロに | 1. 貧困をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう。人や国の不平等をなくそう | 国内においても、経済格差がじわじわと拡大していることを教育現場において実感し、強い危機を覚えています。ノーベル賞を受賞した皆さんがよく話をされるように、これまでの我が国は高い教育水準を続けてきたことから、基礎研究が進捗し、それに基づき技術立国として発展してきたと言えます。しかし、国内ではそれがますます難しくなっています。COVID-19の感染への対応を見ていると、国内において日々の暮らしにも医療にも教育にも、様々な歪みがあり、それが顕在化しています。SDGsという取り組みを活かし、国民ひとり一人の生活の質、教育や医療を受ける環境などをより良いものにしていくべく、政治が真剣に取り組み、産学官が共同し、進めていくことがまさに必要です。それがなければ、国全体としてSDGsの目標達成はますます難しくなっていくと思います。 |
| W195 | [-] | アジア | 日本 | 40代 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 日本の政治・経済でまかり通るSDGsに反する多くについて、変わらなさ、変われなさの原因は何なのでしょう。少なくとも、オリンピックや万博やリアモーターカー、そして原発と、昭和礼賛で意思決定するのはやめていただきたい。しかし、そうしたことをやめられないのが我々の社会ではないかと思い、上記3点を挙げました。 |
| W197 | [-] | アジア | 日本 | 40代 | 大学・研究機関 | 3. すべての人に健康と福祉を 6. 安全な水とトイレを世界中に 16. 平和と公正をすべての人に | 8. 働きがいも経済成長も 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を | 先人達のお陰で、多くの事項について我が国は豊かさを享受できる状況である。しかしながら、課題が表面化している。人口減少を逆手にとり、ロボット等により労働力を確保し、一人当たりの所得を向上させるとともに、教育をしっかりと行うことで、個人の能力を高めることが肝要と考える。これにより、働きがいと経済成長を両立させ、ロボット等の労働力の増加に起因する消費電力の増加について、クリーンエネルギーを広く導入する。気候変動に対する具体的な対策は、各方面の専門家を集め、討論することによりデータと市民心理に基づいた政策を形成できるものと期待される。現状のインフラのお陰で2030年に達成度が高い項目も、インフラ更新とメンテナンスを十全に実施しなければならぬ。まさに、ローマは一日にしてならずであり、逆に盛者必衰を意識し、SDGsの各項目内容に対する達成および維持・向上をしていくことが重要と思量している。 |
| W211 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 企業 | 2. 飢餓をゼロに 1. 貧困をなくそう 12. つくる責任 つかう責任 つかう責任 8. 働きがいも経済成長も。働きがいも経済成長も | 5. ジェンダー平等を実現しよう 13. 気候変動に具体的な対策を。気候変動に具体的な対策を 8. 働きがいも経済成長も。働きがいも経済成長も | 我が国におけるSDGsの認知度は高くなく、更にその対策に関しては個人の認識は非常に低いと感じる。公官庁においても具体的な取り組みに関する情報のアピール度合いは非常に低く、どの目標に対してどのように対応しているか分からない。 |
| W217 | 川村 研治 | アジア | 日本 | 60代 | NGO/NPO | 5. ジェンダー平等を実現しよう 4. 質の高い教育をみんなに 12. つくる責任 つかう責任 | 1. 貧困をなくそう 8. 働きがいも経済成長も 17. パートナリシップで目標を達成しよう | 経済成長が持続可能な社会の基盤であることへの違和感がある。現在の物質文明・科学技術文明からの脱却と変革は「夢物語」であるかもしれないが、それを除外したSDがあり得るのかと問われているように思う。 |

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|-------|------|----|--------|---------|--|---|---|
| W218 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | NGO/NPO | 6. 安全な水とトイレを世界中に 11. 住み続けられるまちづくりを 4. 質の高い教育をみんなに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 14. 海の豊かさを守ろう 1. 貧困をなくそう | 問題として意識されていないことは目標達成が困難だと思います。 |
| W220 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 5. ジェンダー平等を実現しよう 17. パートナースHIPで目標を達成しよう 11. 住み続けられるまちづくりを | 14. 海の豊かさを守ろう 1. 貧困をなくそう 4. 質の高い教育をみんなに | 政治家が関わりが少ないことは実現可能性が高く、政治家が自分たちの利益のために行わないと思われることは可能性が低い。 |
| W227 | [-] | アジア | 日本 | 40代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 12. つくる責任 つかう責任 8. 働きがいも経済成長も | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11. 住み続けられるまちづくりを 4. 質の高い教育をみんなに | エネルギー政策は原発を停止しない限りまっとうな議論はできない。また、まちづくり政策は改善されず、スクラップアンドビルドのまちづくりでゴミが増加しアメニティが低下している。 |
| W230 | 前田 健一 | アジア | 日本 | 60代 | 企業 | 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに 1. 貧困をなくそう | 5. ジェンダー平等を実現しよう 11. 住み続けられるまちづくりを 13. 気候変動に具体的な対策を | 日本においては、現状認識が進まず。国内での議論は緒についていない。日本が省エネに努めてきた歴史がどうだったのか今の国際議論の中に割って入ることができるのか、国民は極めて戸惑う。 |
| W237 | 香川 敏幸 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 3. すべての人に健康と福祉を | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 17. パートナースHIPで目標を達成しよう | 日本社会の人びとの意識改革が進むことを期待したい。 |
| W238 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 14. 海の豊かさを守ろう 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 3. すべての人に健康と福祉を | 16. 平和と公正をすべての人に 15. 陸の豊かさを守ろう 1. 貧困をなくそう | 漁業に関連する資源については近年、かなりうまく保護・管理がなされていると感じる。一方で平和とか公正といった美辞麗句のもと、日本人にとって日本がいろいろな面で住みにくくなってきていると感じる。 |
| W250 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 16. 平和と公正をすべての人に | 技術面では達成度合いは高いが、社会的な公正・公平や人間らしさでは劣る。もちろん、世界平均と比べれば、先進国であるため恵まれている。 |
| W254 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 地方自治体 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 11. 住み続けられるまちづくりを 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 1. 貧困をなくそう 8. 働きがいも経済成長も | 日本国内においては、IoT化・自動化の進展や経済格差が拡大により、就労できない人の割合が増大し、経済的格差が拡大するのではないかと危惧している。このため、貧困、健康・福祉、労働に関しては、好ましい結果にはならないと考える。また、ジェンダー平等も、今後10年以内に解決できるとは思えない。再生可能エネルギーの導入は進むはと思うが、今後10年という短い期間では目標の達成は難しいと思われる。 |
| W256 | 遠藤 秀一 | アジア | 日本 | 50代 | NGO/NPO | 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に | SDGsの達成と実際的な問題解決は関連性がないと考えています。なので上から順番に選択しました。 |
| W273 | 中嶋 隆一 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 17. パートナースHIPで目標を達成しよう | 1. 貧困をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 日本の場合、先進諸国と位置づけられていても、国内事情をみれば経済格差の状況が存在し、貧困格差は解消しそうにない。また、社会構造自体を変革し、人々の意識改革を積極的に進めなければ、ジェンダー平等の実現は容易ではない。 |
| W274 | 郡嶋 孝 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 5. ジェンダー平等を実現しよう 17. パートナースHIPで目標を達成しよう 10. 人や国の不平等をなくそう | 企業における人権問題への取り組みやジェンダー、とりわけ、ダイバーシティへの問題への理解が少ない、経済が優先され、「何のための経済」という問いの欠如。 |
| W288 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 12. つくる責任 つかう責任 3. すべての人に健康と福祉を 5. ジェンダー平等を実現しよう | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を 11. 住み続けられるまちづくりを | エネルギー問題は、この国では、前進しそうな兆しさえ感じられない。また、原子力依存をアピールする方向に向かいそうで不安である。人口減は、そうした傾向を緩和する可能性もあるが、まちは閑散とした地方と格差の拡大した大都市圏の併存となり、世界への貢献どころか、衰退の速度をはやめそうである。 |
| W289 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | その他 | 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう | 13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 上記3-5は、各々単独でも対応・施策が簡単ではなく、また、相互にトレードオフの面もある故、達成は簡単ではない。 |
| W290 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | ジャーナリズム | 10. 人や国の不平等をなくそう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 2. 飢餓をゼロに | 13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう 16. 平和と公正をすべての人に | 気候変動、温暖化は地球に住む人間のせいかもしれませんね。工場の煙突や自動車の排ガス、家庭やビルの空調なども影響しているのかもしれませんが。日本ではこうした温室効果ガスの排出を減らしていこうという方向ですが、世界中で温室効果ガスの削減の努力が必要ではないかと思えます。 |
| W294 | [-] | アジア | 日本 | 40代 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 6. 安全な水とトイレを世界中に | 5. ジェンダー平等を実現しよう 3. すべての人に健康と福祉を 14. 海の豊かさを守ろう | いわゆる「ジェンダーの平等」 |

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|----------|------|----|--------|---------|---|--|---|
| W301 | 押谷 一 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 8. 働きがいも経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを | 13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 3. すべての人に健康と福祉を | SDGsの目標を改めて見直すと、自分の住んでいる日本でもまだまだ不十分なことが多いと思う。足元の日本での取り組みを最優先にすべきだとは思いますが、世界全体でも緊急性がある。どうしたらよいのか、政治、産業、学術そして市民が一堂に会して意見をまとめなければ間に合わないと思う。 |
| W302 | 進士 五十八 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 3. すべての人に健康と福祉を 17. パートナリーシップで目標を達成しよう | 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に 13. 気候変動に具体的な対策を | パレスチナ、ミャンマー紛争への対応不十分。 |
| W303 | ナガイ マサハル | アジア | 日本 | 60代 | その他 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに 12. つくる責任 つかう責任 | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう | 水や食糧などの人間生活の基本的なニーズの充足については進展があると思われる。また、持続可能な消費のあり方についても、人々の意識は、特に若い層からポジティブに変化しているように思える。一方、人間社会における多様性への理解は進展はしているように見えるが、多様性の受け入れに否定的な一部の人の狭い文化・社会的価値観あるいは偏見を変えるには、さらに長い年月が必要なのではないか。また、人々が尊厳ある豊かな生活を送るための選択ができる機会について、教育や就労も含めた抜本的な改革無くしては、社会の中での格差はなくなりそうにない。エネルギーについては、脱炭素化を達成するのに原子力発電を必須としている政策は、長期的な視点から見た人間社会の持続可能な発展という概念とは相容れないが、今後10年以内に再生可能エネルギーを有効に活用するための構造的要因が十分には整備されるところまでは至らないのではないかと。 |
| W304 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 3. すべての人に健康と福祉を 16. 平和と公正をすべての人に 6. 安全な水とトイレを世界中に | 4. 質の高い教育をみんなに 8. 働きがいも経済成長も 14. 海の豊かさを守ろう | そもそも、日本の先進諸国は、貧困諸国や紛争地域に比べると、SDGsの各項目は先行していると思います。対策が緊急を要するのは、先進諸国ではありません。ただ、日本では、コロナでパート職を失った母子家庭の子供の中には、満足に食べられない子供が増えている様です。日本も、とうとう先進国から脱落かも知れません。 |
| W306 | [-] | アジア | 日本 | 70代以上 | その他 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに | 14. 海の豊かさを守ろう 5. ジェンダー平等を実現しよう 15. 陸の豊かさを守ろう | 14「海の豊かさを守ろう」については、わが国単独では成果が上げられないこともある。例えば、水産資源保護のため漁獲量を制限しようと関係国にわが国が提案しても、「根拠がない」として、乱獲する身勝手な国（複数）があるのは、大変残念だ。 |
| W310 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 5. ジェンダー平等を実現しよう 12. つくる責任 つかう責任 | 17. パートナリーシップで目標を達成しよう 11. 住み続けられるまちづくりを 8. 働きがいも経済成長も | 人口減により水質や山地の自然は豊かになっていきます。国が貧乏なので女性も働かないと生活できません。フリーライダーが多い大企業の方がつぶれやすい傾向が顕著になると思います。ジェンダー差別なんかしていたら、生き残っていけないので、女性も活躍できるようになると思います。人口減はしょうがないので生産性を上げるしかないですが、同質志向が強くと、作法に厳しく抽象的思考の弱い日本人にはソフト立国は非常に難しいです。せめて、世界の周回遅れでよいので、2周遅れにならないようにしていくしかありません。検察やマスコミが団塊の世代のKGBようになって、ひたすら、成長の芽を摘んでいるのが現状です。天才を育てる以前に、天才を殺さない教育をするべきです（Winnyの作者の金子氏のように）。 |
| W324 | [-] | アジア | 日本 | 30代 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 11. 住み続けられるまちづくりを 4. 質の高い教育をみんなに | 12. つくる責任 つかう責任 5. ジェンダー平等を実現しよう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 達成度が低いと答えたのはもし、大きな政策・制度改革が行われなかった場合。 |
| W326 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに 11. 住み続けられるまちづくりを | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 10. 人や国の不平等をなくそう | 基盤整備的なハード面は可能ですが、ソフト面の充実は難しいと思います。 |
| W331 | [-] | アジア | 日本 | 40代 | 大学・研究機関 | 8. 働きがいも経済成長も 4. 質の高い教育をみんなに 11. 住み続けられるまちづくりを | 5. ジェンダー平等を実現しよう 13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 日本の国民生活に直結する項目で予算を当てれば改善する項目については、達成度が高くなるかと予想される。一方、ジェンダーやエネルギー問題のような伝統的な慣習や具体的な出口戦略のない項目については、達成度が低くなるかと予想される。 |
| W349 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに 12. つくる責任 つかう責任 | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 17. パートナリーシップで目標を達成しよう | 衛生、教育、環境の面ではそこそこ期待できるが、日本の政治家の現状を見る限り、あまり大きな期待はできない。 |
| W353 | [-] | アジア | 日本 | 30代 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 5. ジェンダー平等を実現しよう 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう | 日本は、最低限のインフラの整備は出来ているが、格差が広がっており、絶対的貧困はないけれど、相対的貧困率は今後も上がり続けると思う。ジェンダー平等も、2020年までに指導的地位にいる女性の割合を30%にするという目標には遠く及ばず先送りしている現状であるし、育児を取る男性も8%程度しかない状態で、女性への家事育児負担が減るのはなかなか難しく感じる。 |
| W355 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | NGO/NPO | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 12. つくる責任 つかう責任 4. 質の高い教育をみんなに | 1. 貧困をなくそう 3. すべての人に健康と福祉を 5. ジェンダー平等を実現しよう | これまでの日本の反映の基礎となった教育と技術は今後も重要であり、現在はレベルが下がっている傾向だが、また改善・回復することを信じて上位に記載。一方、現在の日本の収入や物価は以前に比べて、世界的にかなり低下傾向にあり、今後も改善への対策は行われるが9年後の場合まだ厳しい状況が続く可能性が高い。更に、新型コロナの影響で収入減の人は多く、統計上表に出ない貧困が9年後にも残る可能性が高く、先進国の中でジェンダー対応がほぼ最下位の日本は、改善が進むがまだその効果実現はやはり大きくはない。 |
| W357 | 田村 憲司 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 8. 働きがいも経済成長も 16. 平和と公正をすべての人に | 13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 1. 貧困をなくそう | 茨城県やつくば市での取組を考えたときに、温暖化対策やクリーンエネルギー対策は非常に遅れていると思われる。貧困問題についても母子家庭への施策や具体的な取組もNPO法人等にまかせており、貧困家庭への補助も十分ではないため、県や市の対策がのぞまれる。 |

Comments on Q3 (SDGs)

| No | 氏名 | 居住地域 | 国名 | 所属機関種別 | 年齢 | 問3-4 | 問3-5 | ご意見 (問3-6) |
|------|-------|------|----|--------|---------|--|--|--|
| W362 | 西川 栄一 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 6. 安全な水とトイレを世界中に 2. 飢餓をゼロに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 3. すべての人に健康と福祉を 8. 働きがいも経済成長も 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 国政と国民の間の信頼関係が低いと思う。国政や行政機関の側も、国民、市民の見方や意見を反映させようとする視点が低い。環境、人権、貧困、平和など、いずれも重大な課題であり、国を挙げての信頼関係がなければ、効果的な対応はむづかしいと思う。 |
| W370 | 増井 利彦 | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 12. つくる責任 つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を | 10. 人や国の不平等をなくそう 15. 陸の豊かさも守ろう 5. ジェンダー平等を実現しよう | 新型コロナウイルス感染症の影響やその対策から、何を学んだかによってSDGsの達成度は大きく変わると思う。 |
| W372 | 磯部 作 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう。産業と技術革新の基盤をつくろう 16. 平和と公正をすべての人に。平和と公正をすべての人に 12. つくる責任 つかう責任、つくる責任 つかう責任 | 13. 気候変動に具体的な対策を、気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう 14. 海の豊かさを守ろう。海の豊かさを守ろう | 先進国の中では非常に遅れている日本政府の気候変動対策などを前進させなければならない。 |
| W374 | 中山 由美 | アジア | 日本 | 50代 | ジャーナリズム | 2. 飢餓をゼロに 12. つくる責任 つかう責任、つくる責任 つかう責任 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう、産業と技術革新の基盤をつくろう | 5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう、人や国の不平等をなくそう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 国の中枢を担う与党政治家、大臣の中にも、ジェンダー平等の意識が低すぎる。女性や外国人、LGBT当事者らへの偏見・差別意識を持った人がいまだに多い。一般の人々の意識はかなり変わり、社会を動かす力になりつつあるが、法整備・社会の態勢の基盤作りなどが遅れている。 |
| W376 | 林 良嗣 | アジア | 日本 | 70代以上 | 大学・研究機関 | 2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに | 8. 働きがいも経済成長も 13. 気候変動に具体的な対策を 11. 住み続けられるまちづくりを | 1990年以降の経済停滞は継続中で、若い人々の中で、職業に満足している人は少ないように思われる。また、日本政府はカーボンニュートラルの枠組みに最近入ったが、欧州に比べ大きく気候変動対応は遅れをとってきた。さらに、日本の都市の建物は、バラバラに建築することが許されていることは、お欧州各国などと決定的な違いであり、このままでは、お金を注ぎ込んで新しい建物を建てれば建てるほど街並みが一層悪くなっていくトレンドは止まらない。どこかでお金が底をつき、バラバラの見栄えが、日本の都市の最終景観となる。 |
| W384 | [-] | アジア | 日本 | 50代 | 大学・研究機関 | 17. パートナリシップで目標を達成しよう 3. すべての人に健康と福祉を 5. ジェンダー平等を実現しよう | 14. 海の豊かさを守ろう 12. つくる責任 つかう責任 16. 平和と公正をすべての人に | 沖縄の基地や自衛隊配備のための開発や埋立など、国内の平和と公正のための議論が尽くされぬままである。他国で使用制限されている農業が使われるなど、国際的な動向に逆行する動きがある。 |
| W385 | 今井 通子 | アジア | 日本 | 70代以上 | 企業 | 4. 質の高い教育をみんなに 15. 陸の豊かさも守ろう 16. 平和と公正をすべての人に | 5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 10. 人や国の不平等をなくそう | 日本の場合、このまま国内が努力すれば、1, 5を除けば16, 15, 14, 4, 3, 6, 9など数々の事柄が現在より好転する可能性がありますが、周辺の大国の影響による不確実性が非常に大きいと考えられ残念です。 |
| W390 | [-] | アジア | 日本 | 60代 | 企業 | 4. 質の高い教育をみんなに 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に | 11. 住み続けられるまちづくりを 8. 働きがいも経済成長も 15. 陸の豊かさも守ろう | 高齢化による地方の過疎化は避けられないと思います。 |
| W393 | 大澤 良 | アジア | 日本 | 60代 | 大学・研究機関 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 11. 住み続けられるまちづくりを 2. 飢餓をゼロに | 1. 貧困をなくそう 3. すべての人に健康と福祉を 5. ジェンダー平等を実現しよう | 日本でも多くの企業がSDGsへの取り組みを表明しており、プラスの面ではあると思う。企業は企業としてできることをしていると理解する。では達成度が低い目標は誰の責任であろうか。国の責任を明確にした方が良い。 |